

中国 2024年の果実輸出入統計

PRODUCE REPORT 2025年3月20日

中国食品・在来農産物・動物副産物輸出入商業会議所(中国食品土畜進出口商会)は3月7日、2024年の中国の果実輸出入の概要をまとめた報告書を発表した。

輸入

中国は2024年に、前年比5.81%の増加となる194億2,500万ドル相当の果実と果実加工品を輸入した。このうち、果実の輸入額は177億4,600万ドルで、2023年から5.25%増加した。一方、果実と果実加工品の総輸入量は前年比3.35%増の867万9,800トンで、そのうち果実は2.17%増の768万7,100トンであった。

中国の果実輸入先国のうち、2024年の輸入額上位10カ国は、タイ、チリ、ベトナム、ニュージーランド、フィリピン、ペルー、インドネシア、カンボジア、オーストラリア、マレーシアであった。これらの国を合わせると、中国の果実総輸入額の92.15%を占めている。タイからの輸入額は65億2,900万ドルで前年比10.54%の減少となったものの、同国は引き続き中国への果実及び果実加工品の最大の供給国であった。タイからの12月の輸入額は3億3,300万ドルに達し、前年同月比24.19%の増加を記録した。

品目別の上位は輸入額の多い順に、ドリアン、サクランボ、バナナ、マンゴスチン、キウイフルーツであった。これら5品目を合わせると、中国の果実総輸入額の72.2%を占めた。輸入量では、バナナ、ドリアン、ココナッツ、サクランボ、リュウガンが主要品目で、合わせて果実の総輸入量の64.9%を占めた。(品目別の記述省略)

輸出

中国の2024年の果実と果実加工品の総輸出額は85億6,100万ドルに達し、前年比20.88%の増加を記録した。このうち、果実の輸出額は前年比20.16%の顕著な成長を反映して59億8,700万ドルを占めた。果実と果実加工品の総輸出量は前年比31.08%増の659万2,500トンに達し、そのうち果実は506万1,200トンを占め、前年比30.86%の大幅な増加となった。

2024年の中国の果実と果実加工品の輸出額トップ10の海外市場は、ベトナム、米国、タイ、インドネシア、日本、キルギスタン、ロシア、香港、マレーシア、フィリピンであった。これらの市場を合わせると、総輸出額の74.74%を占めた。ベトナムが最大の輸出先で、同国への輸出額は前年比15.41%増の合計14億5,500万ドルであった。ベトナムへの12月の輸出額は前年同月比7.78%増の1億2,800万ドルであった。

輸出額上位5品目は、リンゴ、ブドウ、柑橘類(マンダリン、ウンシュウミカン)*、ナシ、オレンジで、これらの合計で果実輸出額全体の60.7%を占めた。輸出量別の主な品目は、リンゴ、柑橘類(マンダリン、ウンシュウミカン)、ナシ、生食用ブドウ、グレープフルーツ(ザボンを含む)で、果実の総輸出量の65.37%を占めた。(品目別の記述なし)

*編集部注:「柑橘類(マンダリン、ウンシュウミカン)」は、中国税関が使用している輸出入品目システムのHSコード08052190を指す。

執筆者: ジン・ザン

この記事(英文)は中国語から翻訳されたものである。元の記事は[こちら](#)

訳注: HSコードは上6桁が各国共通で、7桁目以降は国によって異なります。品目の表記の一部について、英語の原文がHSコードの品目名と異なるため、中国語の原文によりました。また、編集部注のうち英文の相違に基づく部分を省略しました。